

令和4年度地域教材を活かした授業づくり講座Ⅱ 実施要項
～丹後郷土資料館で学ぶ～

- 1 ね ら い 京都府立丹後郷土資料館での見学、講義等を通し、地域の歴史、伝統・文化への認識を深め、地域人材を活用した取組から、「ふるさと京都」の地域教材の開発・活用についての指導力向上を図る。
- 2 指標との対応 ステージ2 中堅期（7年～15年） 観点：京都ならではの教育
- 3 受講対象 全教職員
- 4 定 員 30名
- 5 日 時 令和4年11月4日（金） 13：00～17：00
- 6 会 場 京都府立丹後郷土資料館（宮津市字国分小字天王山611-1）
- 7 日 程



時 間	講義題等		講 師
13：00～13：30	講義Ⅰ	社会に開かれた教育課程と地域教材の活用	京都府総合教育センター 主任研究主事兼指導主事 小林 園 研究員 中嶋 昭夫
13：35～14：35	講義Ⅱ	ふるさと京都を学ぶ	一般社団法人 京都府北部地域連携都市圏振興社 （通称：海の京都DMO） 総合企画局長 村上 章
14：45～15：55	講義Ⅲ 見 学	丹後地域の歴史と文化について	京都府立丹後郷土資料館 資料課長 松尾 史子 技師 稲穂 将士
16：05～17：00	研 究 協 議	地域教材の開発、伝統や文化に関する学習の充実に向けて	京都府総合教育センター 主任研究主事兼指導主事 小林 園 研究員 中嶋 昭夫

8 そ の 他

- (1) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「健康チェックシート」を京都府総合教育センターホームページ（ITEC）から事前にダウンロード・記入の上、持参してください。また、会場は座席の間隔をとり、換気を行います。マスクの着用、会場玄関での手指の消毒又は石鹸での手洗い等を各自行ってください。

(2) 携行品

自校の総合的な学習の時間の年間計画

※地域教材を活用している学習に関する単元指導計画等、授業づくりの参考になるものがあれば持参してください。

- (3) 資料館での対策及び交通案内については、京都府立丹後郷土資料館ホームページにて御確認ください。

（URL <http://www.kyoto-be.ne.jp/tango-m/cms/>）

9 担 当 部 企画研究部（075-612-2950）